



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

2021年1月29日
農林中央金庫
ジャパンリアルエステイト投資法人

環境省「令和2年度サステナビリティ・リンク・ローン等 モデル創出事業に係るモデル事例等」選定に関するお知らせ

2021年1月18日付け「サステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について」でお知らせしたジャパンリアルエステイト投資法人（執行役員：柳澤裕）が農林中央金庫（代表理事理事長：奥和登）から借り入れたサステナビリティ・リンク・ローンが、環境面においてモデル性を有し資金調達手法の先駆的事例を示すものとして、環境省よりモデル事例として選定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. サステナビリティ・リンク・ローン等モデル創出事業について

環境省では、地球温暖化対策や自然資本の劣化の防止に資する企業等の事業活動への民間資金を導入するための有効なツールの一つである「サステナビリティ・リンク・ローン等」を国内で更に普及させることを目的とし、2020年3月に「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2020年版」（以下「ガイドライン」といいます。）を策定・公表しました。

本事業は、特に環境面においてモデル性を有すると考えられるものであって、かつ、ガイドラインに適合するサステナビリティ・リンク・ローン又はこれに準ずるサステナビリティ・リンク・ボンドや、その他ガイドライン等に準ずる新たな資金調達手法の先駆的事例について情報発信等を行う事業です。

環境省 HP : <https://www.env.go.jp/press/108001.html>

2. 選定された借入の概要

	借入①	借入②
(1) 借入先	農林中央金庫	
(2) 借入金額	5,000 百万円	5,000 百万円
(3) 借入日	2021年1月29日	2021年1月29日
(4) 元本弁済日	2031年7月31日	2032年1月30日
(5) 利率	0.35625%(固定)	0.37750%(固定)

	<p>ただし、サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）として設定した次の目標</p> <ul style="list-style-type: none">・SPTs①：2030年度までにCO₂排出量35%削減（2013年度比、原単位ベース）・SPTs②：2030年度までにZEB（Zero Energy Building） <p>（注1）保有5棟</p> <p>について、2021年7月末、2024年7月末、2028年7月末、2031年7月末（借入②にのみ適用）の時点で、SPTs①・②それぞれに設定した達成水準のいずれかを達成した場合、次回達成水準の確認時点（最終回は弁済日）までの間、上記利率から0.01%引き下げられた利率が適用されます。</p>
--	--

（注1）BELSにおけるZEB認証取得ビル。Nearly ZEB、ZEB Ready、ZEB Orientedを含みます。

なお、本モデル事例におけるサステナビリティ・リンク・ローンのフレームワークについては、環境省及び請負事業者（株式会社日本格付研究所、イー・アンド・イーソリューションズ株式会社）にて、ガイドラインへの適合性が確認されております。

環境省 HP: <http://www.env.go.jp/press/109054.html>

以上

<p>【本件に関するお問い合わせ先】</p> <p>農林中央金庫 総務部 広報企画班 03-5222-2017</p> <p>ジャパンリアルエステイト投資法人 03-3211-7951</p>
--